

ブレントキシマブベドチン

Brentuximab Vedotin

●アドセトリス(武田)

点滴静注用50mg

[警告]中等度以上の肝機能障害に投与し
真菌感染症で死亡例(海外).

[特]抗CD30抗体との結合型が

細胞内で遊離活性型となり、

チューブリンと結合→微小管形成阻害

→細胞周期の停止→アポトーシス.

[効]再発又は難治性のCD30陽性の

次の疾患：ホジキンリンパ腫、

未分化大細胞リンパ腫

[用]a.CD30抗原陽性を確認後投与.

b.抗悪性腫瘍剤と併用しない.

c.1/バイアル(55mg)を注射液10.5mLで

溶解(5mg/mL)→生食又は5%糖液で

必要量を0.4~1.2mg/mLに希釈.

d.3週に1回、1.8mg/kgを

30分以上で点静(禁：急速投与).

適宜減量.

e.肝機能障害,重度腎機能障害では

減量(血中濃度は2倍に上昇).

f.末梢神経障害,好中球減の副作用

→減量,中止→添付文書参照

[体内動態]半減期は1.2mg/kgで5日、

1.8mg/kgで7.3日と長い.

[慎]1.感染症合併時

→骨髄抑制等で増悪.

2.末梢神経障害→増悪.

[注]1.点滴時過敏反応に注意→■頁.

2回目以降に発現もある.

2.好中球減少症,リンパ球減少症

→ニューモシスティス,カンジダ,

ヘルペスによる日和見感染に注意.

[患]1.妊婦：流産,胎児毒性.

2.男性：投与終了後一定期間は避妊.

3.授乳は禁止.

[併]活性型はCYP3A4,P糖蛋白の基質.

A.禁：プレオマイシンで→

肺毒性(間質性肺炎等).

B.慎：CYP3A4阻害薬で

活性型の血中濃度上昇.

[副]100%**A.重大**：a.●末梢神経障害

53%,b.●骨髄抑制21%,

c.●感染症17%,

d.●点滴時過敏反応11%,

e.腫瘍崩壊症候群0.6%,f.肺障害.

g.皮膚粘膜眼症候群0.6%,

h.劇症肝炎,肝機能障害4%,i.急性膵炎,

j.進行性多巣性白質脳症,

D.●悪心32%,●下痢18%,●嘔吐13%,

便秘8%,腹痛,口腔内痛,消化不良,上腹

部痛,鼓腸,吐血,口内炎.●脱毛10%,●

発疹9%,●そう痒10%,皮膚乾燥,紅斑,

多汗,寝汗,紅斑性皮疹,斑状丘疹状皮
疹,蕁麻疹,皮膚炎,アレルギー性皮膚炎,
斑状皮疹.●頭痛.●浮動性めまい,不
眠,味覚異常,知覚過敏,記憶障害.●咳,
●呼吸困難,鼻出血,鼻閉,肺塞栓,咽喉
絞扼感,白血球減,リンパ節症好酸球増,
眼充血.●食欲減退 高血糖,低リン酸
血症.●疲労30%.●筋肉痛13%.●発熱
13%.●関節痛9%.●悪寒.●上気道感
染8%.●疼痛,筋痙縮,四肢痛,腫瘍フレア,
背部痛,帯状疱疹,骨痛,筋骨格痛,末梢
性浮腫,無力症,ほてり,潮紅,毛包炎,低
血圧,頸部痛,尿路感染,体重↓,LDH↑,
ALP↑.

[備]2~8℃(禁凍結),溶解後24時間以内.

未使用分は廃棄.